

# 何者でもない食堂



毎月第4土曜日18時～21時開催

(入退室自由)

何者でもない食堂とは、若者や単身者・独身者などの中間層つまり「何者でもない人たち」を対象とした、夕食を気軽に集まって食べる食堂型コミュニティです。様々な調査で「孤独」「孤立」は健康に悪影響があることが明らかになっています。若者や単身者・独身者も例外ではなく、孤独や寂しさ、経済的困窮など社会的な問題を抱える人も多い一方で、この「何者でもない人たち」は子育て世代・高齢者などに比べ、公共の支援や一般支援団体がほぼないのが現状です。そこで私たちは、この何者でもない層を対象とした気軽に通える居場所作りをしたいと「チームおせっかい」を結成しました。時間内であれば、いつ来ても、いつ帰っても自由です。メンバーは20代から70代の、お節介な女性達です。ご飯を食べて、お話をして心とお腹が満たせるように、ぜひお待ちしております！

## メニュー

参加者のリクエストを参考に  
決めています  
※食品衛生責任者が常駐しています

## 参加料

¥500(税込)/限定：15名程度  
(お茶・お菓子込み)

## 場所

大分市東部地域の公民館  
駐車場：有

## 対象

大学生・独身者・単身者など

(こんな方におすすめ)

- 一人暮らしで1人でご飯を食べるのが寂しい
- 一人で飲食店に入れない
- ご飯を作るのがめんどくさい
- 栄養が偏っている
- 子供が巣立って寂しさを感じている

## お問合せ先

(メール) osekkaiteam@gmail.com  
(Instagram・X(旧twitter)) @teamosekkai\_



※調理ができるよ！という方は16時からしていますので好きな時間にお越しください(エプロン、三角巾をご持参ください)

「何者でもない食堂」NPOチームおせっかい

# 私たちは「NPOチームおせっかい」です。

20代から70代の女性で活動しています！ぜひ！私たちの活動にご参加ください！



サポーター：稲生

サポーター：山田

リーダー：後藤

サポーター：小野

サポーター：森

サポーター：村岡

## 「NPOチームおせっかい」とは…

はじめまして。別府市出身の代表の後藤です。私は県外の大学を卒業し、大分市で1人暮らしをはじめました。ですが生まれ育った町ではないため、近所付き合いもなく、仕事の愚痴や悩みを話す友人達は結婚・出産で忙しく1人の時間が増えたことで考え込み、孤独を感じるようになりました。仕事が終わった後に1人分のごはんを作る気力がないが、1人で飲食店に入る勇気とお金がない。作って食べても1人なので寂しい。また、夕食を抜く生活をしていたところ体調を崩しがちに…そこで地域の子ども食堂への参加を考えましたが、経済的に困窮しているわけではないことや、子ども食堂は子どもや親子連れの参加が多く社会人が1人で行くのはハードルが高いため諦めました。この経験から家や職場の近くに誰かのごはんを食べられ、話せる場所があったらと思うようになりました。そんな日、大分市が開催する地域コミュニティ創造事業「地域デザインの学校 in 坂ノ市・佐賀関」で、この経験を発表したところ、「これは社会課題になるから一緒に解決しよう」と賛同するメンバーが集まり、「NPOチームおせっかい」を結成することになりました。私と同じような気持ち・境遇の方が気軽に食事をできる空間を提供いたします。まだ発足したてのボランティアチームで活動予算がありません。固定した場所での提供はできませんが、まずは毎月1回公民館での食事会を開始します。何者でもない食堂が開いてるうちは、いつ来ても、いつ帰っても、食事だけでも、食事後お話しして楽しんでも、1人で静かに周りのざわつきに癒されても、自由です！ぜひ「何者でもない食堂」にお越しください。

## 「何者でもない食堂」NPOチームおせっかい

NPOチームおせっかいでは、Facebook、Twitterをしています！ぜひご覧ください！  
ついでに「いいね！」「フォロー」お願いします！また、一緒に活動してくれるメンバーさんも募集中です！年齢・性別問いません！一緒にわいわい参加してくれる方であれば大歓迎！まずはお問い合わせを、Facebook、Twitterのメッセージでお待ちしています！



Facebook



Twitter



Instagram